



FAS 住まい新聞

発行責任者
(株)福地建装

北斗市中野通 324
0138-73-5558

大切にしたい我国日本の伝統文化

囲炉裏(いろり)端で家族団欒が人間性を育む

昔の家屋の殆どは囲炉裏が切ってありましたが、現在の家屋で囲炉裏を切ったところ、ほぼ完全に無くなってしまいました。

囲炉裏を切ると言うのは意味があり、床を切って少し掘り下げて床面から低くしてあり、この掘り下げる事を切ると称したのだと言われています。

昔の家には暖房設備がありませんでした。家の中で焚き火を行なって暖をとっていたのです。したがって、家屋内のほぼ真ん中に囲炉裏が切っています。

この長方形の短辺部分を横座と言って、その家の家長(主に父親)が座り、専ら薪をくべて、火種を切らさないようにします。

母親は、その火種でお湯を沸かし炊事を行い、子供達は、周りに卓袱台(ちゃぶだい)を持ち込み、ここで食事をしたり、勉強をしたり、お爺さんや御婆さんの昔話に耳を傾けるのです。このような日本式の生活風習は戦後のある時期まで行なわれており、現在、70歳代の日本人の多くはこのような生活環境で育った事でしょう。家屋内では囲炉裏の周りが最も暖かで、食べ物があり、家族との心の触れ合う事の出来る居心地のよい場所であったのです。

また、この囲炉裏端は子供達の葛藤の場所でもありました。食べ物や順番などをめぐる争いで喧嘩をはじめ、その場所でまた仲直りの仕方を覚え、父母や祖父母から社会人としての躰を自然のうちに仕込まれてゆくのでしょう。

現在社会においても、この囲炉裏端の文化を生かす事は十分に可能です。家族が集まる居間を中心に、温熱環境や家具・備品を配置する事なのです。

日本庭園から侘び寂びを学ぶ

岩の合間を流れる水、覆い被さる銀杏と紅葉の樹木、コケの蒸した石、松の枝、池の中を泳ぐ鯉、静寂の中に樹木の葉っぱが風に揺られて擦れる音など、心を洗うような空間こそが日本庭園の魅力です。

このような本格的な日本庭園を一般の住居に配する事はとても困難な事でしょう。しかし、和室の畳、畳縁、床の間、床柱、真壁、長押などに日本の伝統文化である侘び寂びを取り込む事は可能なのです。

この日本家屋の中には、日本人を内面から育てて来た日本人のアイデンティ

ティが潜在しており、やはり日本人独特の感性を具えるのだと思われます。姿勢を正した礼儀作法や、時間や約束ごとに正確な律儀さ、繊細すぎるほどの几帳面さなども日本の文化と伝統の影響だと思われます。

日本古来の伝統文化に盆栽、茶道、華道などがありますが、このような神秘的な道を究めるにも、やはり和式の環境がフィットする事でしょう。

和室の配置や床の間、玄関ホールや廊下とのアプローチなどに、日本庭園の侘び寂びを形や素材を工夫して取り込む事で、大々的な日本庭園を持たずとも、和風の心情を家の中に込める事が出来るのです。

和風でも高性能住宅は可能なのです

和風住宅は、高気密高断熱の住宅に不向きだと言われます。

確かにだだっ広い縁側などを無闇に配置する事は出来ませんが、真壁を少し外部に押し出してやるとか、和室以外の部屋の開口部を押し開き式サッシにするなど、幾つかの要件さえ満たしてやれば純和風も十分に建築可能なのです。

ファースの家は、ツーバイフォー工法にも対応可能ですが、元々日本従来の在来軸組工法に搭載するようにして開発されました。純和風のファース家を全国各地に多く建築して来ましたが、何もかも純和風でなくとも、家屋内に我々日本人の潜在した魂が宿る場所を確保したいものです。和風の風合いや環境を家屋内に取り込んでおく事で、そこに住む人は、自然に淑やかで品格の伴った人格を身に付けるような気がします。(著 福地脩悦)

幸の知恵袋

ドライブ中のフロントガラスの曇りをとる

雨の日のドライブは憂鬱だよね。だってフロントガラスがしょっちゅう曇るからね。換気をしたりエアコンをかけたりすれば取れるけど、時間がかかるのが難点なんだ。そんな時、てっとり早いのは内側から拭くことだけど、この時、黒板消しを使うといいんだよ。何しろ運転中だから、サッと均一に拭けないといけないんだけど、黒板消しならほこりまできれいにふき取れるんだ。文具店で安く買えるから一度試してごらんよ。手入れは、水洗いすればすむからラクチンだし、窓ガラスの汚れもきれいに落とせるんだよ。

